

亀岡市
まちづくり高校生アンケート
【結果報告書】

令和元年 10 月

亀 岡 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査概要	1
3	報告書の見方	1
II	調査結果	2
1	回答者について	2
2	住みごこちや、まちづくりの取組について	6
3	まちの情報について	19
4	まちの将来について	20

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、令和3年度からの10年間を計画期間とする「第5次亀岡市総合計画」の策定に向けて、市内で学び、暮らす高校生の意見や提案を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査概要

- 調査対象校：亀岡高等学校及び南丹高等学校
- 調査対象者：各高等学校に通学している3年生の生徒
- 調査期間：令和元年7月5日（金）～7月19日（金）
- 調査方法：各校における授業を通じて直接配布・直接回収
- 回収結果

調査対象数	有効回収数	有効回収率
458	436	95.2%

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

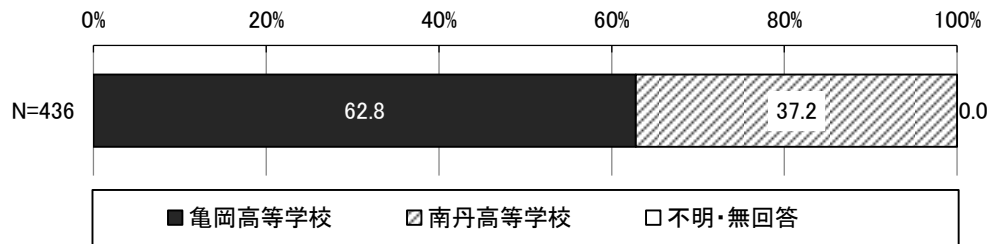
Ⅱ 調査結果

1 回答者について

(1) 通っている学校〈単数回答〉

〔問1 あなたが通っている学校は次のどちらですか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

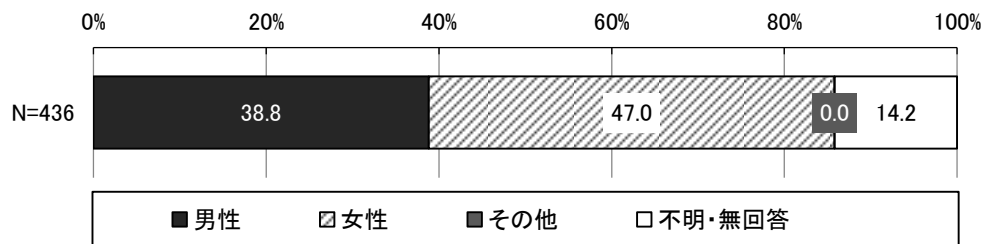
通っている学校については、「亀岡高等学校」が62.8%、「南丹高等学校」が37.2%となっています。



(2) 性別〈自由記述〉

〔問2 あなたの性別を記入してください。(任意記載)〕

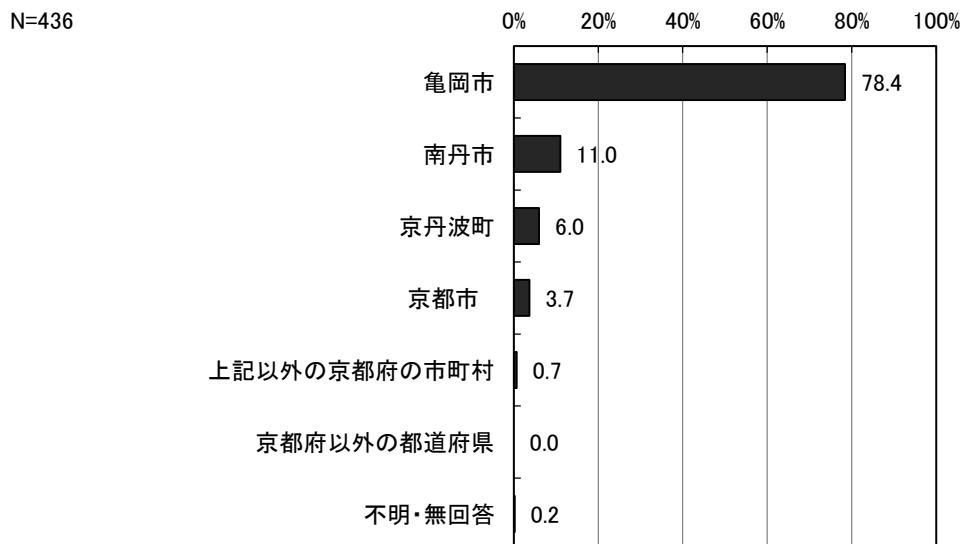
性別については、「男性」が38.8%、「女性」が47.0%となっています。



(3) お住まいの地域〈単数回答〉

〔問3 あなたのお住まいは次のどちらですか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

お住まいの地域については、「亀岡市」が78.4%で最も高く、次いで「南丹市」が11.0%となっています。

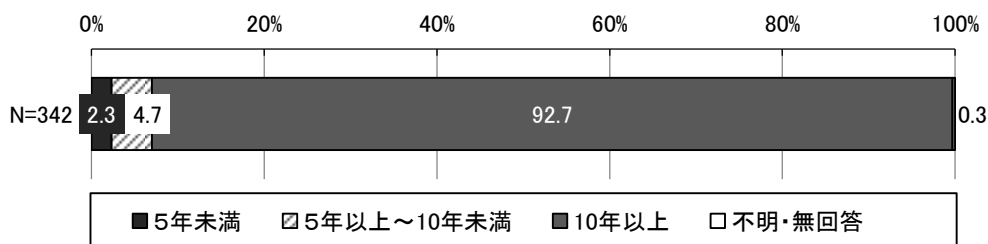


(3) で「亀岡市」を選んだ方

(4) 居住年数〈単数回答〉

〔問4 あなたはどのくらい亀岡市に住んでいますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。(引越したことがある方は通算で。)]

居住年数については、「10年以上」が92.7%で最も高く、次いで「5年以上～10年未満」が4.7%となっています。



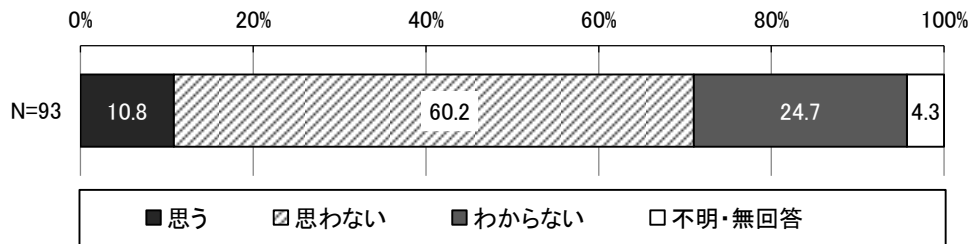
(3) で「亀岡市以外」を選んだ方

(5) 亀岡市への移住意向〈単数回答〉

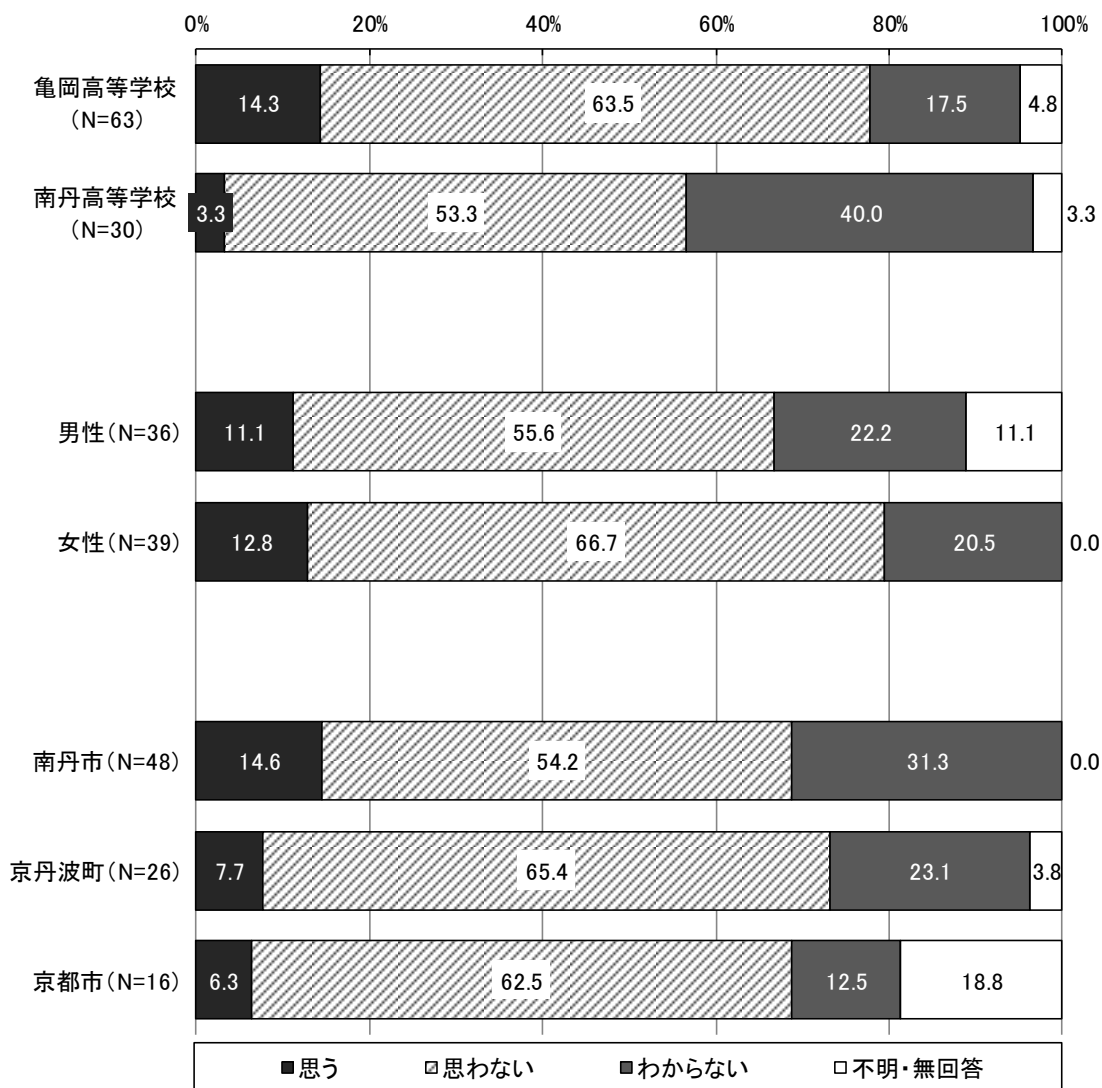
〔問5 あなたは、亀岡市に移り住みたいと思いますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

亀岡市への移住意向については、「思わない」が60.2%で最も高く、次いで「わからない」が24.7%、「思う」が10.8%となっています。

男女別にみると、【女性】で「思わない」が66.7%と【男性】よりも11.1ポイント高くなっています。



《高校・男女・住まい別クロス集計》



※その他京都府内 (N=3) の内訳 : 「思わない」が3件のみ

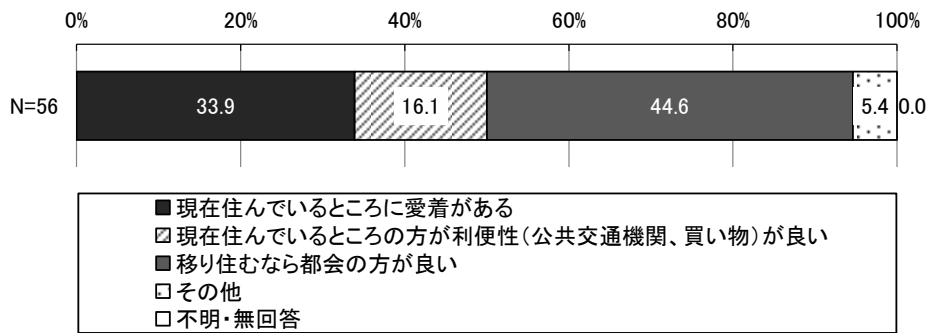
(5) で「思わない」を選んだ方

(6) 亀岡市へ移り住みたいと思わない理由〈単数回答〉

〔問6 「2」を選ばれた理由であてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。「4 その他」を選んだ場合は、()内に具体的に記載してください。〕

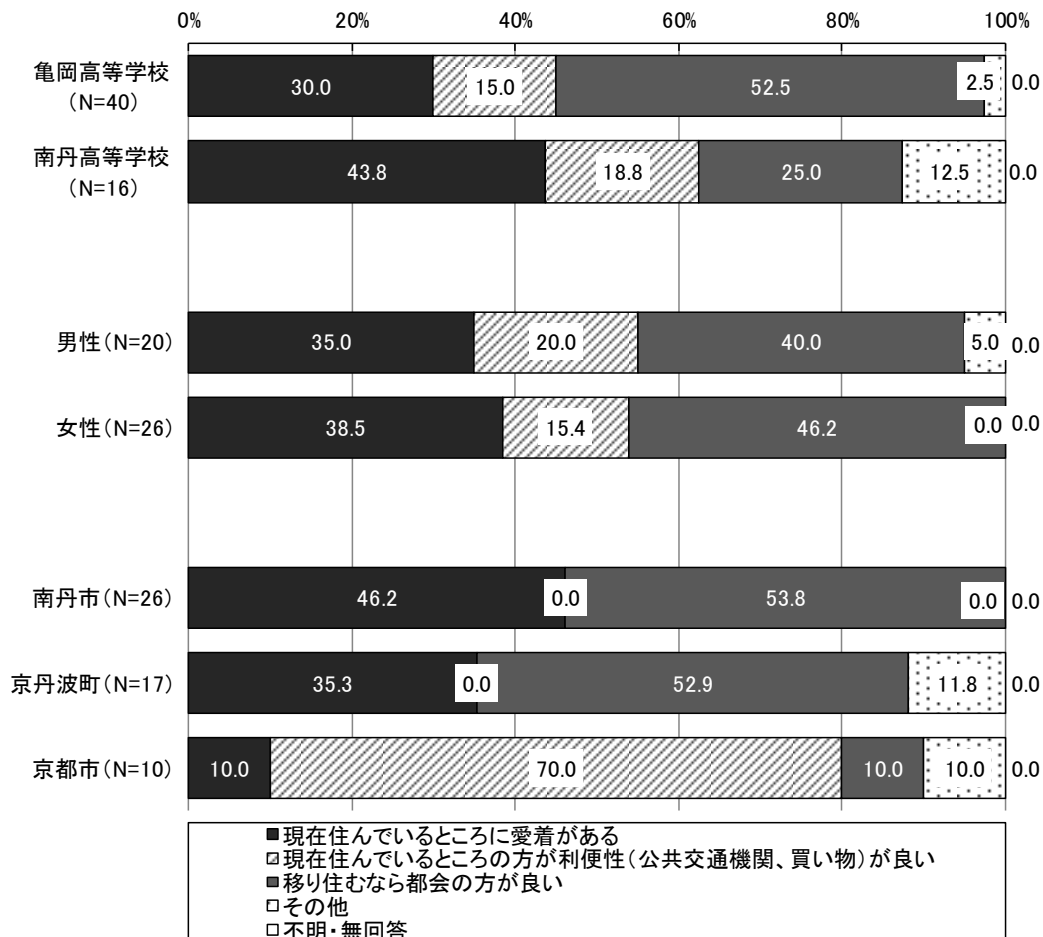
亀岡市へ移り住みたいと思わない理由については、「移り住むなら都会の方が良い」が44.6%で最も高く、次いで「現在住んでいるところに愛着がある」が33.9%となっています。

高校別にみると、【亀岡高等学校】で「移り住むなら都会の方が良い」が52.5%と【南丹高等学校】よりも27.5ポイント高くなっています。



その他		件数
引っ越す理由がない		1

《高校・男女・住まい別クロス集計》



※その他京都市内 (N=3) の内訳: 「現在住んでいるところの方が利便性が良い」が2件、「移り住むなら都会の方が良い」が1件

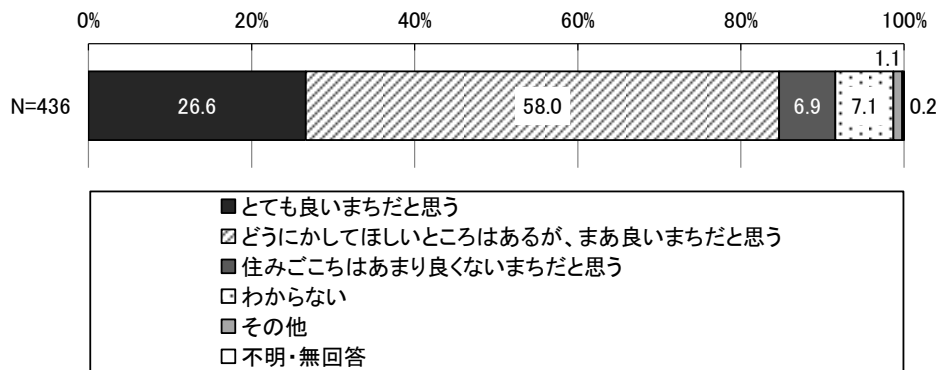
2 住みごこちや、まちづくりの取組について

(1) 亀岡市の暮らしごこち〈単数回答〉

〔問7 あなたは、亀岡市の暮らしごこち（学校生活や放課後・休日を過ごすところとして）をどう思いますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。「5 その他」を選んだ場合は、() 内に具体的に記載してください。〕

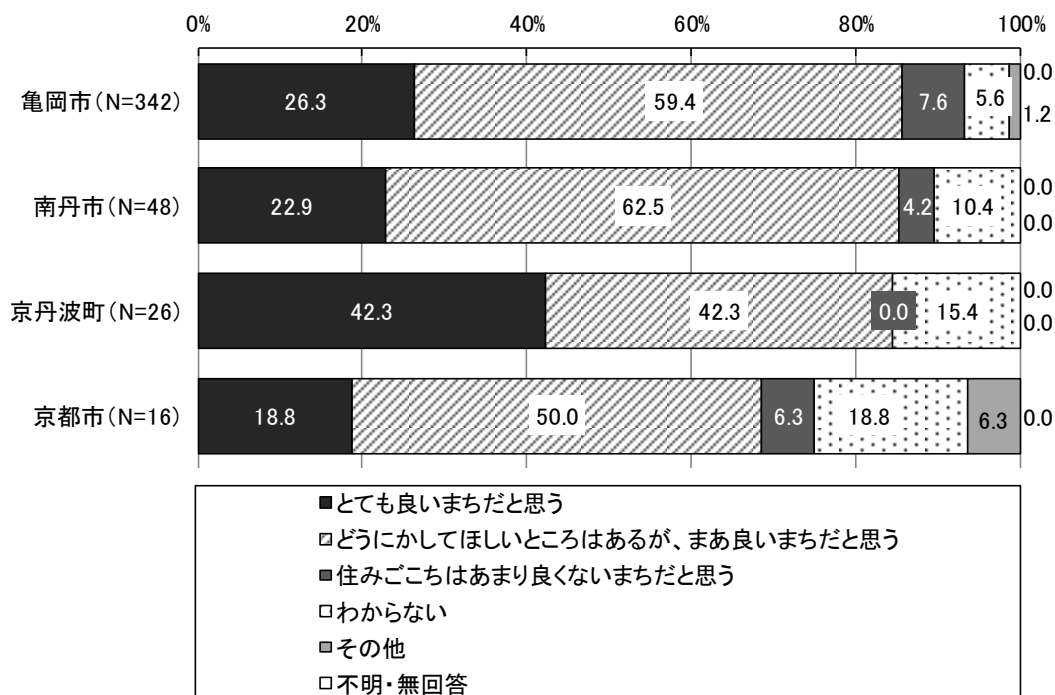
亀岡市の暮らしごこちについては、「どうにかしてほしいところはあるが、まあ良いまちだと思う」が58.0%で最も高く、次いで「とても良いまちだと思う」が26.6%となっています。

住まい別にみると、【京丹波町】で「とても良いまちだと思う」が42.3%と他の地域に比べて高くなっています。



その他	件数
放課後も楽しく平和に部活動ができる良い環境	1
若者が楽しめるものがない	1
映画館がほしい	1

《住まい別クロス集計》



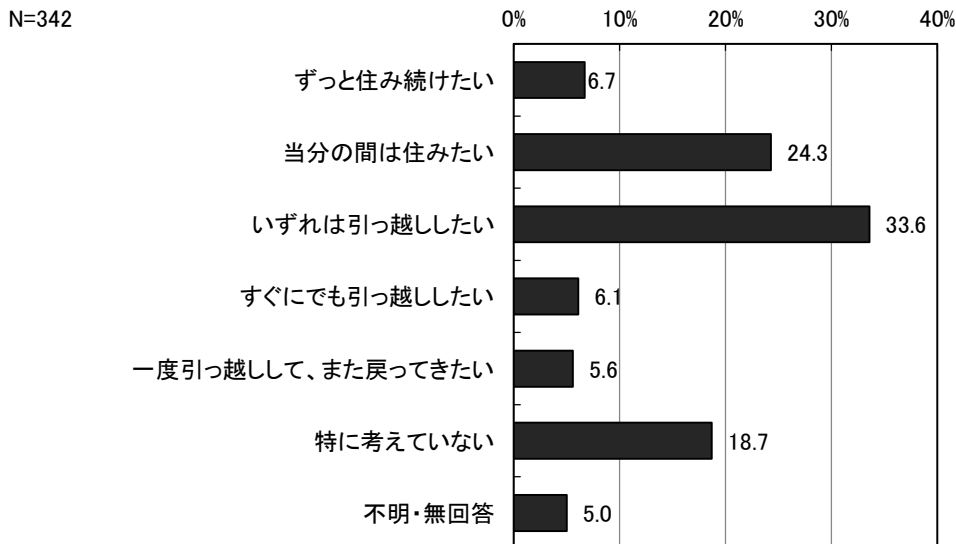
※その他京都府内 (N=3) の内訳: 「とても良いまちだと思う」「どうにかしてほしいところはあるが、まあ良いまちだと思う」「住みごこちはあまり良くないまちだと思う」が各1件

亀岡市在住の方

(2) 卒業後の亀岡市での生活意向〈単数回答〉

〔問8 亀岡市在住の方(問3で「1 亀岡市」を選んだ方)におうかがいします。あなたは、学校を卒業してからも亀岡市で生活したいと思いますか。最も考えに近い、あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

学校を卒業してからも亀岡市で生活したいと思いますかについては、「いずれは引っ越したい」が33.6%で最も高く、次いで「当分の間は住みたい」が24.3%となっています。



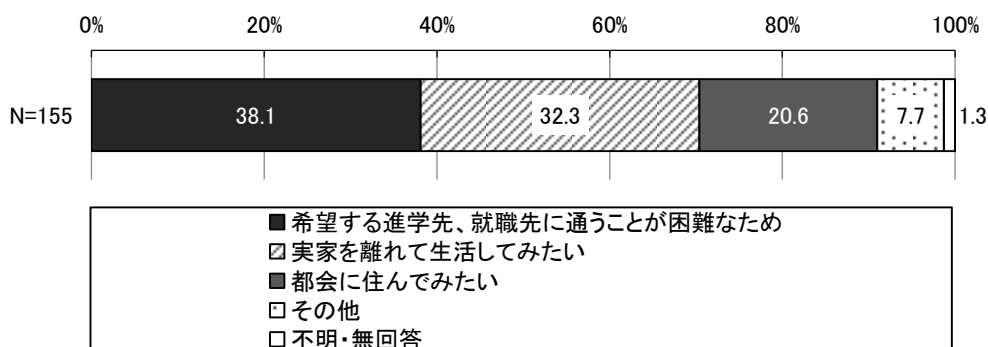
(2)で「いずれは引っ越したい」「すぐにでも引っ越したい」「一度引っ越して、また戻ってきたい」を選んだ方

(3) 引っ越したい理由〈単数回答〉

〔問9 問8で「3」から「5」を選んだ方におうかがいします。選ばれた理由としてあてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。「4 その他」を選んだ場合は、()内に具体的に記載してください。〕

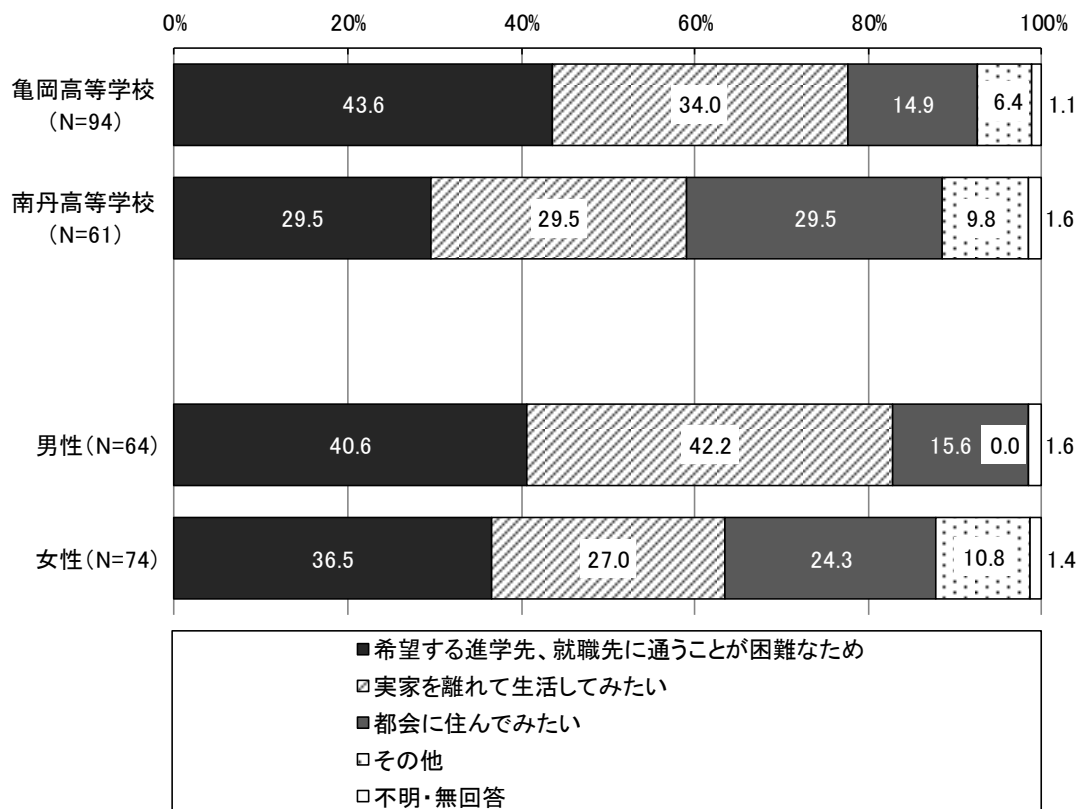
引っ越したい理由については、「希望する進学先、就職先に通うことが困難なため」が38.1%で最も高く、次いで「実家を離れて生活してみたい」が32.3%となっています。

男女別にみると、【女性】で「都会に住んでみたい」が24.3%と【男性】より8.7ポイント高くなっています。



その他	件数
交通の便が悪いなど、不便	4
別の場所（まち）に行きたい	2
里山の景観が美しくなくなり、あまり好きではなくなった	1
高齢になれば住む	1
実家ではない	1
気分	1
特に理由はない	1

《高校・男女別クロス集計》

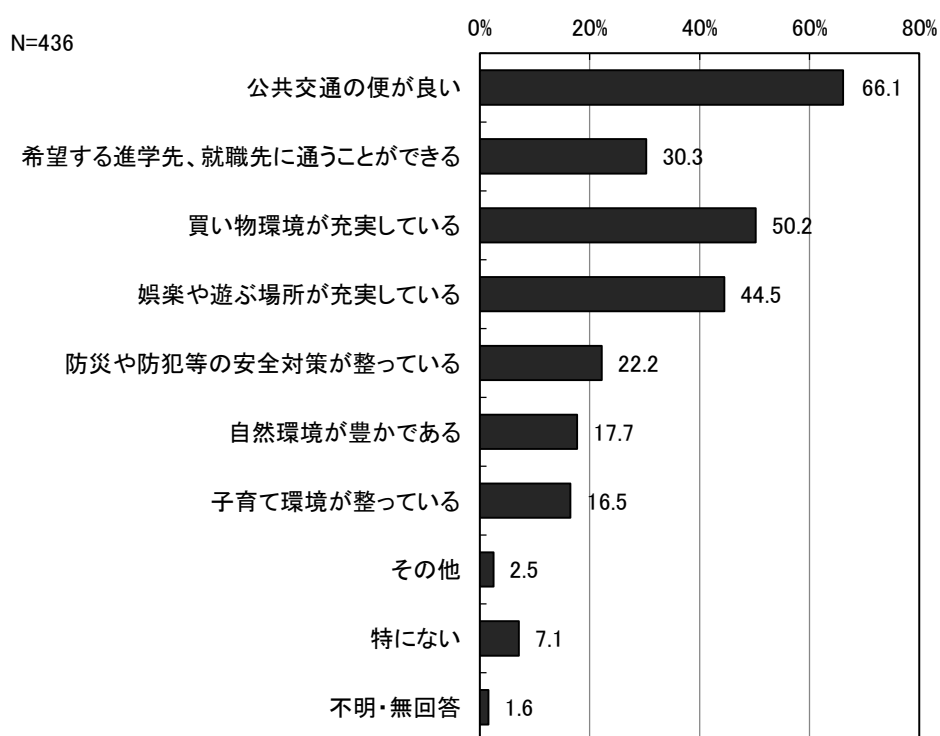


(4) 高校を卒業してからも亀岡市に住み続けるために（お住まいが亀岡市外の方は、 亀岡市に移り住むために）必要な条件〈複数回答〉

〔問 10 あなたが高校を卒業してからも亀岡市に住み続けるために（お住まいが亀岡市外の方は、亀岡市に移り住むために）必要な条件は何ですか。あてはまる番号を3つまで選んで、○をつけてください。「8 その他」を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記載してください。〕

高校を卒業してからも亀岡市に住み続けるために（お住まいが亀岡市外の方は、亀岡市に移り住むために）必要な条件については、「公共交通の便が良い」が66.1%で最も高く、次いで「買い物環境が充実している」が50.2%、「娯楽や遊ぶ場所が充実している」が44.5%となっています。

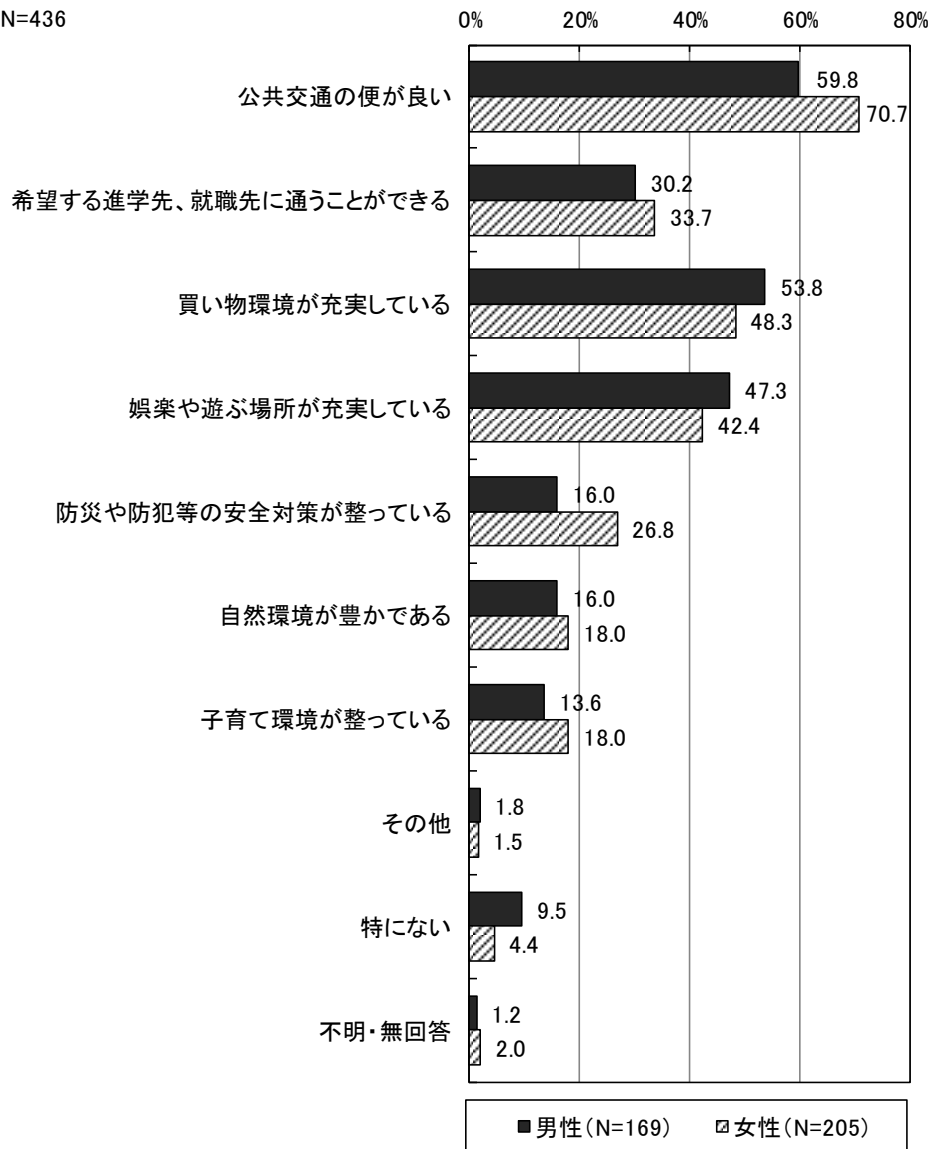
男女別にみると、【女性】で「公共交通の便が良い」が70.7%、「防災や防犯等の安全対策が整っている」26.8%といずれも【男性】より10ポイント以上高くなっています。



その他	件数
人間関係が良好であること	2
働ける場所の充実	1
飲食店の充実	1
バスの時間帯の充実	1
税金が安くなること	1
ゴミが散らかっていない	1
勉強・読書のできる場の充実	1
その他	1

《男女別クロス集計》

N=436

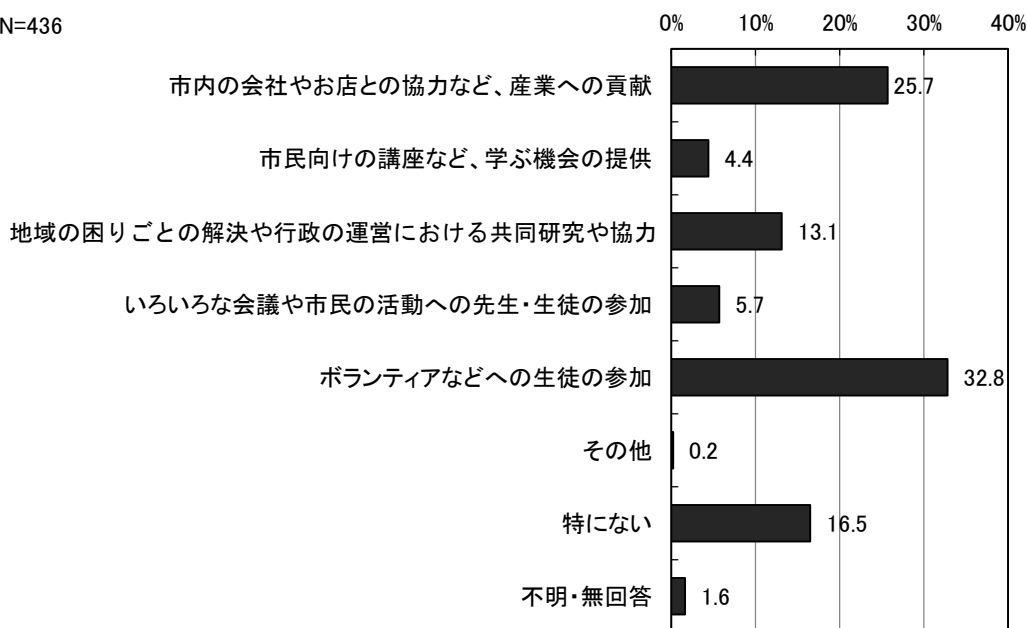


(5) 亀岡市のまちづくりにおいて、学校や生徒ができればいいと思うこと〈単数回答〉

〔問 11 まちづくりで高校や大学とまちが協力する例が数多くみられますが、あなたは、亀岡市のまちづくりにおいて、あなたの学校や生徒がどんなことをできればいいと思いますか。次のうちからあてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。「6 その他」を選んだ場合は、()内に具体的に記載してください。〕

市のまちづくりにおいて、あなたの学校や生徒ができればいいと思うことについては、「ボランティアなどへの生徒の参加」が32.8%で最も高く、次いで「市内の会社やお店との協力など、産業への貢献」が25.7%となっています。

N=436

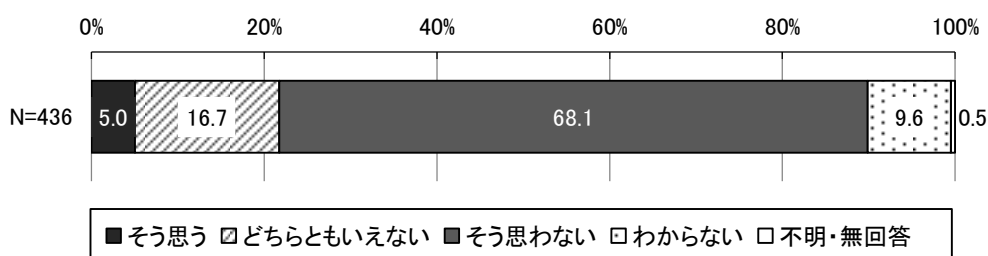


(6) 「男は仕事、女は家庭のことを主として担うべきだ」という固定的な性別役割分担意識について〈単数回答〉

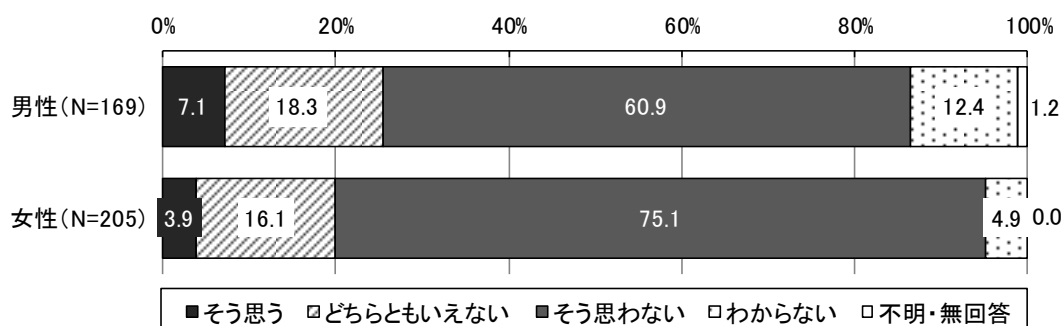
〔問 12 亀岡市でも、男女共同参画社会の実現や女性が活躍できる社会づくりに取り組んでいます。あなたは、「男は仕事、女は家庭のことを主として担うべきだ」という考え方について、どう思いますか。次のうちからあてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

「男は仕事、女は家庭のことを主として担うべきだ」という固定的な性別役割分担意識については、「そう思わない」が68.1%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が16.7%となっています。

男女別にみると、【女性】で「そう思わない」が75.1%と【男性】に比べて14.2ポイント高くなっています。



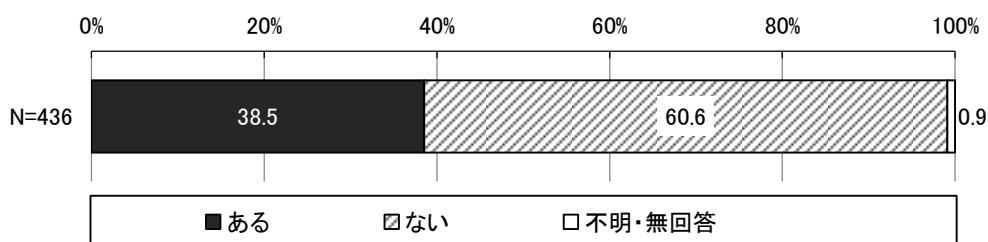
≪男女別クロス集計≫



(7) 地域活動（コミュニティ活動）の参加経験〈単数回答〉

〔問 13 現在お住まいの地域（亀岡市外の場合も）で、地域活動（コミュニティ活動）に参加したことはありますか。次のうちからあてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。〕

地域活動（コミュニティ活動）の参加経験については、「ある」が38.5%、「ない」が60.6%となっています。



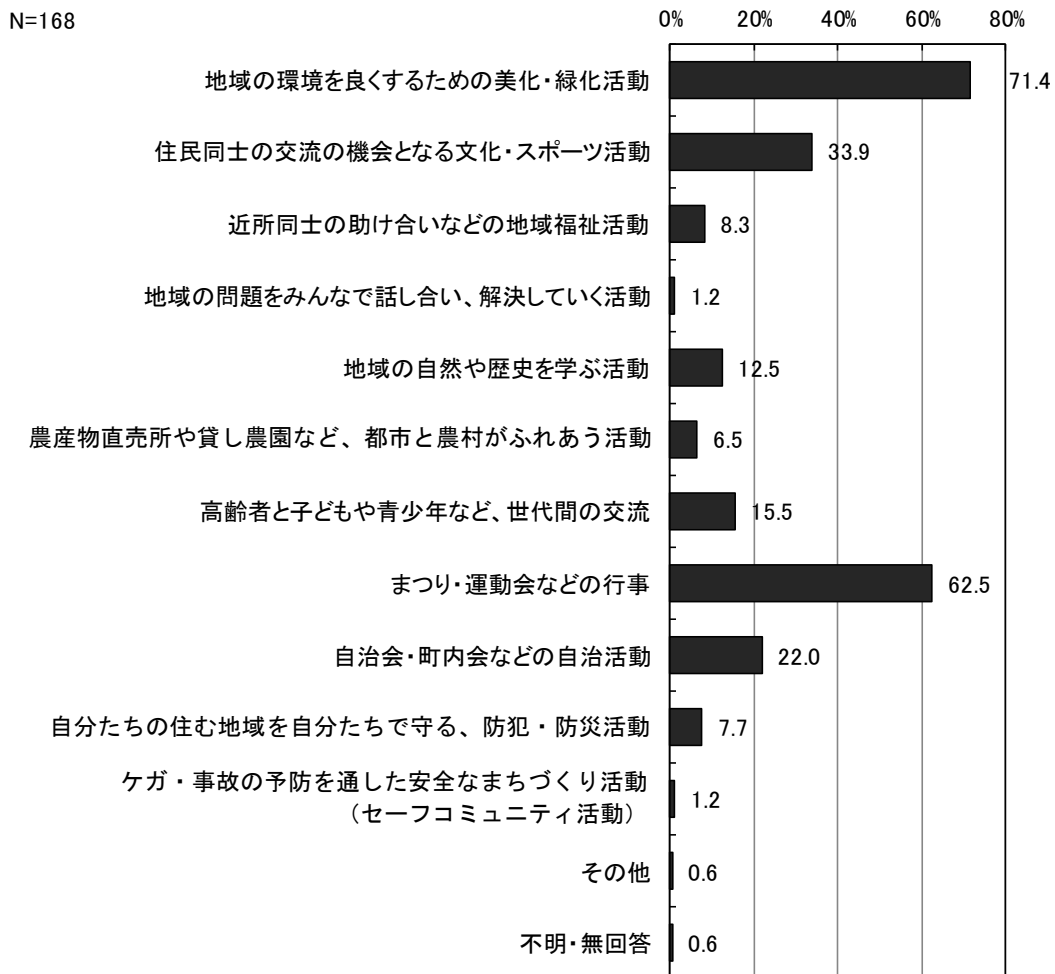
(7) で「ある」を選んだ方

(8) 参加したことがある活動〈複数回答〉

〔問 14 参加したことがある活動の番号に○をつけてください(○はいくつでも)。「12 その他」を選んだ場合は、() 内に具体的に記載してください。〕

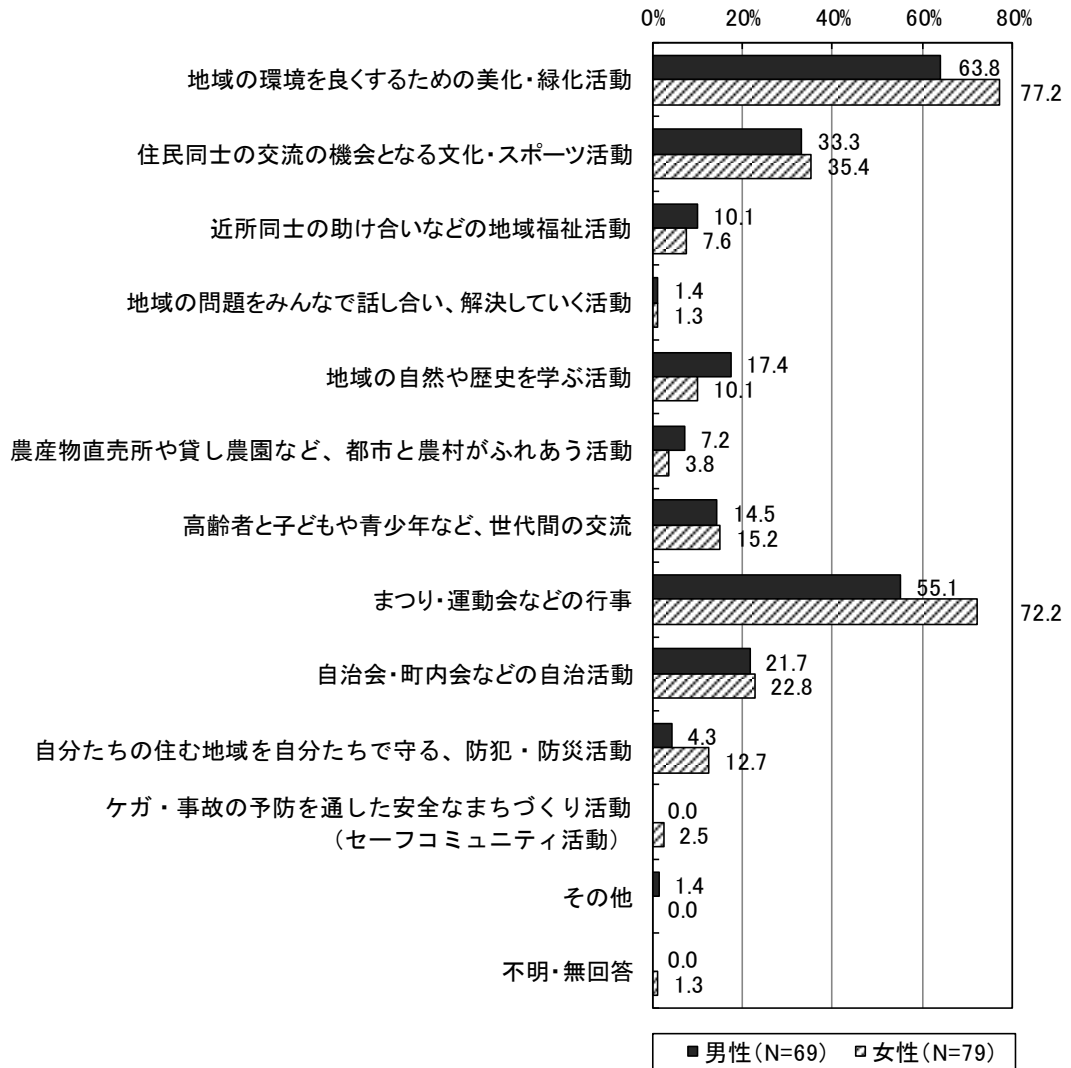
参加したことがある活動については、「地域の環境を良くするための美化・緑化活動」が71.4%で最も高く、次いで「まつり・運動会などの行事」が62.5%、「住民同士の交流の機会となる文化・スポーツ活動」が33.9%となっています。

男女別にみると、【女性】で「地域の環境を良くするための美化・緑化活動」が77.2%、「まつり・運動会などの行事」が72.2%といずれも【男性】よりも10ポイント以上高くなっています。



その他	件数
南丹キッズパーク	1

《男女別クロス集計》

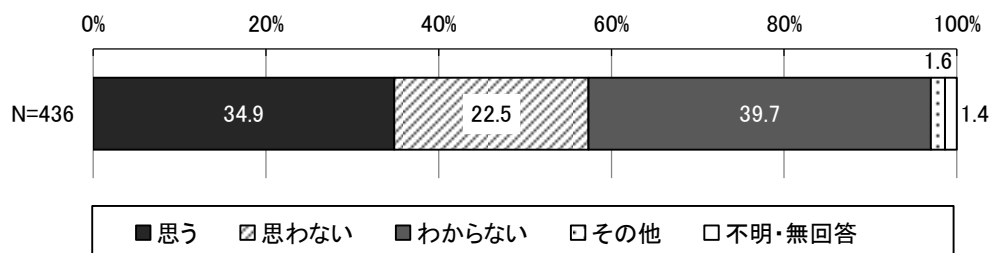


(9) 今後の地域活動（コミュニティ活動）への参加意向（単数回答）

〔問 15 今後、地域活動（コミュニティ活動）に参加したいと思いますか。次のうちから1つ選んで、○をつけてください。選んだ理由も記載してください。〕

今後の地域活動（コミュニティ活動）への参加意向については、「わからない」が39.7%で最も高く、次いで「思う（参加したい）」が34.9%となっています。

男女別にみると、【男性】で「思わない」が27.2%と【女性】よりも11.6ポイント高くなっています。



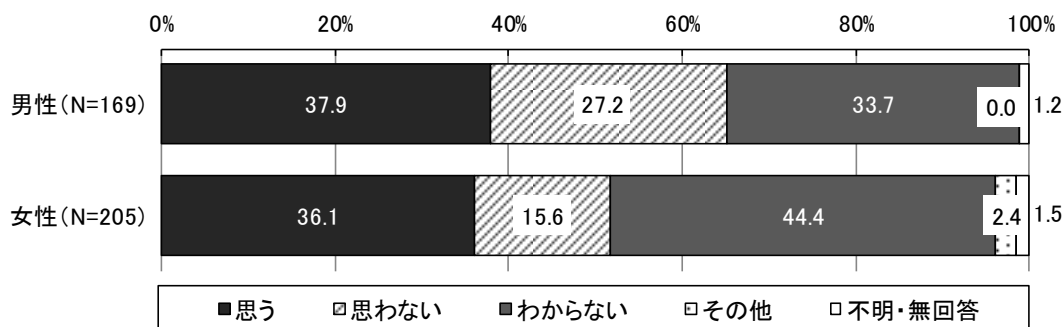
「思う」を選んだ理由	件数
地域や社会に貢献したいから	45
地域の人と交流していきたいから	28
楽しい、おもしろいから	13
人のためになりたい、力になりたいから	13
興味があるから、やってみたいから	12
大切だから	10
その他	3

「思わない」を選んだ理由	件数
忙しい、時間がないから	16
興味がないから	13
めんどうだから	11
知らない、わからないから	5
おもしろくないから	4
地域との交流が希薄だから	3
参加したいと思う取組がないから	2

「わからない」を選んだ理由	件数
何があるのか、何をするのかわからないから	35
時間的な都合があるから	23
活動内容によるから	14
考えたことがない、わからないから	11
気分によるから	9
どちらでもない	6
親しみがない、興味がないから	5
言われたら活動する	2

「その他」を選んだ理由	件数
時間、機会があれば	2
内容による	1
参加するよう言われれば	1

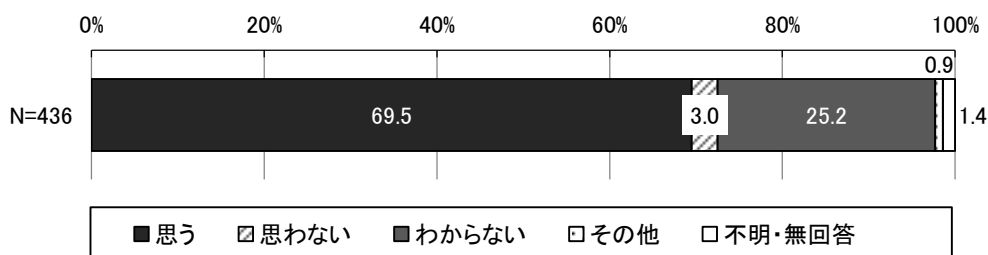
《男女別クロス集計》



(10) 地域活動（コミュニティ活動）の必要性〈単数回答〉

〔問 16 地域活動（コミュニティ活動）は必要だと思いますか。次のうちから1つ選んで、○をつけてください。選んだ理由も記載してください。〕

地域活動（コミュニティ活動）の必要性については、「思う」が69.5%で最も高く、次いで「わからない」が25.2%となっています。



「思う」を選んだ理由	件数
コミュニケーションを図り、交流を深めることができるから	111
まちの活性化・発展につながって、よりよいまちになるから	74
地域のために必要だから	22
誰かがやらないといけないから	6
人のためになるから	5
大事なことから	3
楽しいから	1

「思わない」を選んだ理由	件数
不必要だから	3
時間がかかる、めんどうだから	2
わからないから	1

「わからない」を選んだ理由	件数
わからない、知らないから	21
どちらでもないから	8
内容によるから	7
興味がないから	3
やる意味を感じないから	3
考えたことがないから	2

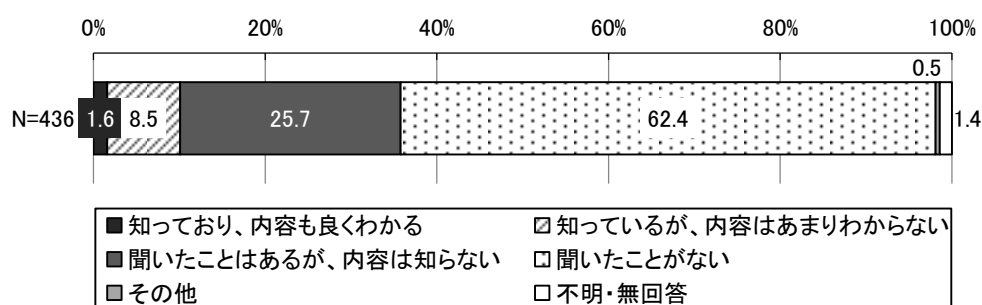
「その他」を選んだ理由	件数
必要なところでやればよい	1

(11) 「セーフコミュニティ」という言葉の認知度〈単数回答〉

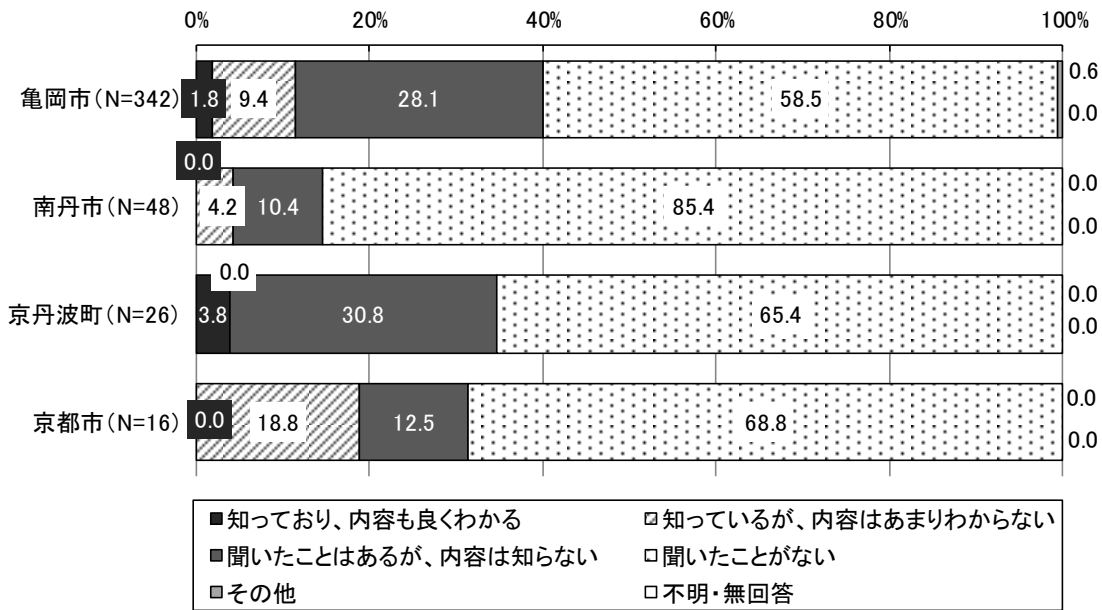
〔問 17 亀岡市は、平成 20（2008）年にWHO（世界保健機関）セーフコミュニティ協働センターから日本初の「セーフコミュニティ」の認証を受け、平成 30（2018）年には再々認証を受けました。あなたは、「セーフコミュニティ」という言葉を聞いたことがありますか。また、内容を知っていますか。あてはまる番号を1つ選んで、○をつけてください。「5 その他」を選んだ場合は、（ ）内に具体的に記載してください。〕

「セーフコミュニティ」という言葉の認知度については、「聞いたことがない」が62.4%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」が25.7%となっています。

住まい別にみると、【南丹市】で「聞いたことがない」が85.4%と他の地域に比べて高くなっています。



《住まい別クロス集計》

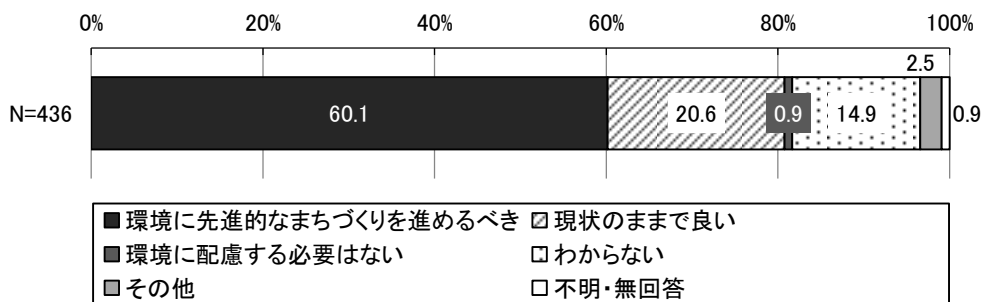


※その他京都府内 (N=3) の内訳：「聞いたことはあるが、内容は知らない」が1件、「聞いたことがない」が2件

(12) 『世界に誇れる環境先進都市』の実現に向けた取組について〈単数回答〉

〔問 18 亀岡市では、「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」を発表し、アユモドキをはじめとする多様な川の生態系等、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む『世界に誇れる環境先進都市』の実現に向け、その第一歩としてプラスチック製レジ袋の廃止に向けた取組を進め、2030年までに使い捨てプラスチックごみゼロのまちを目指しています。お考えに近い番号を1つ選んで、○をつけてください。「5 その他」を選んだ場合は、()内に具体的に記載してください。〕

『世界に誇れる環境先進都市』の実現に向けた取組については、「環境に先進的なまちづくりを進めるべき」が60.1%で最も高く、次いで「現状のままで良い」が20.6%となっています。



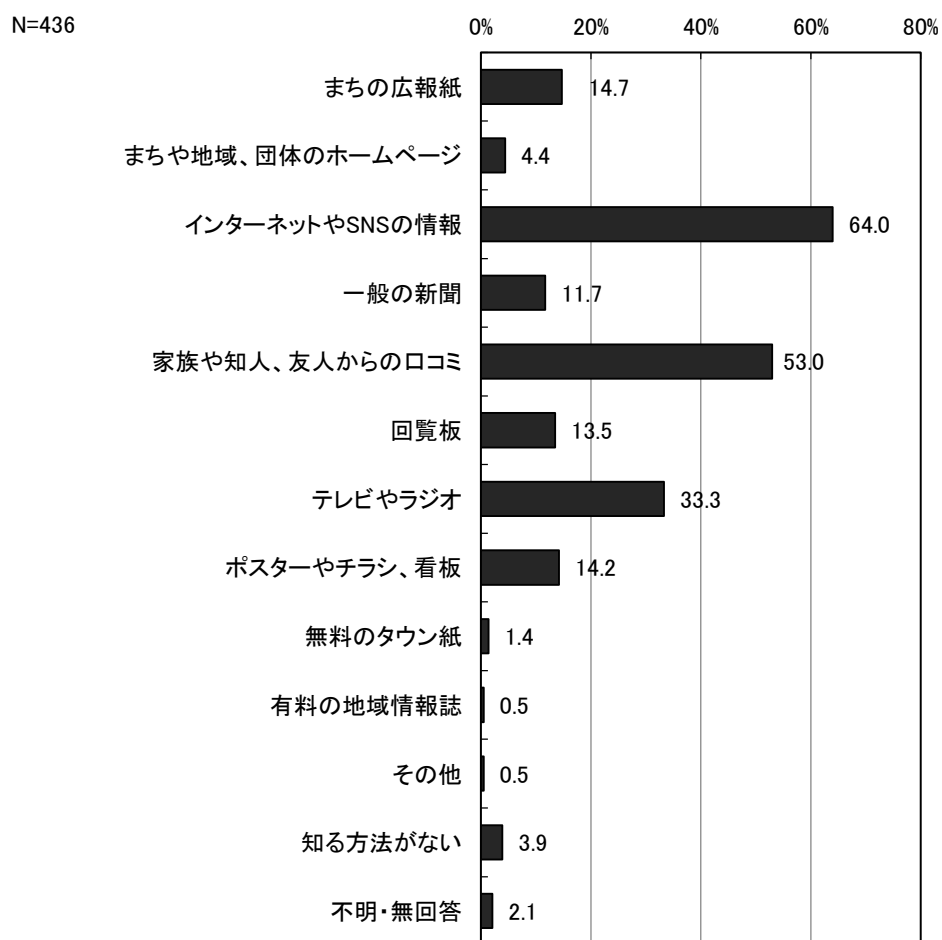
その他	件数
レジ袋の廃止は困る。そこまでする必要があるのか	3
スタジアムの建設と整合が図れていない	2
自然環境保全には賛成だが、その取組として「プラスチックゼロ」は解決にならないと思う。まずはゴミの細かな分類を徹底してはどうか。	1
他の市町村と連携して段階的に取組を進めるべき	1
他にやるべきことがある	1
その他	1

3 まちの情報について

(1) 住んでいるまちや出かけるまちに関する情報の入手先〈複数回答〉

〔問 19 あなたは、住んでいるまちや出かけるまちに関する情報を、どんなところから入手していますか。次のうちから3つまで選んで、○をつけてください。「11 その他」を選んだ場合は()内に具体的に記載してください。〕

住んでいるまちや出かけるまちに関する情報の入手先については、「インターネットやSNSの情報」が64.0%で最も高く、次いで「家族や知人、友人からの口コミ」が53.0%、「テレビやラジオ」が33.3%となっています。



その他		件数
なんとなく知っている		1

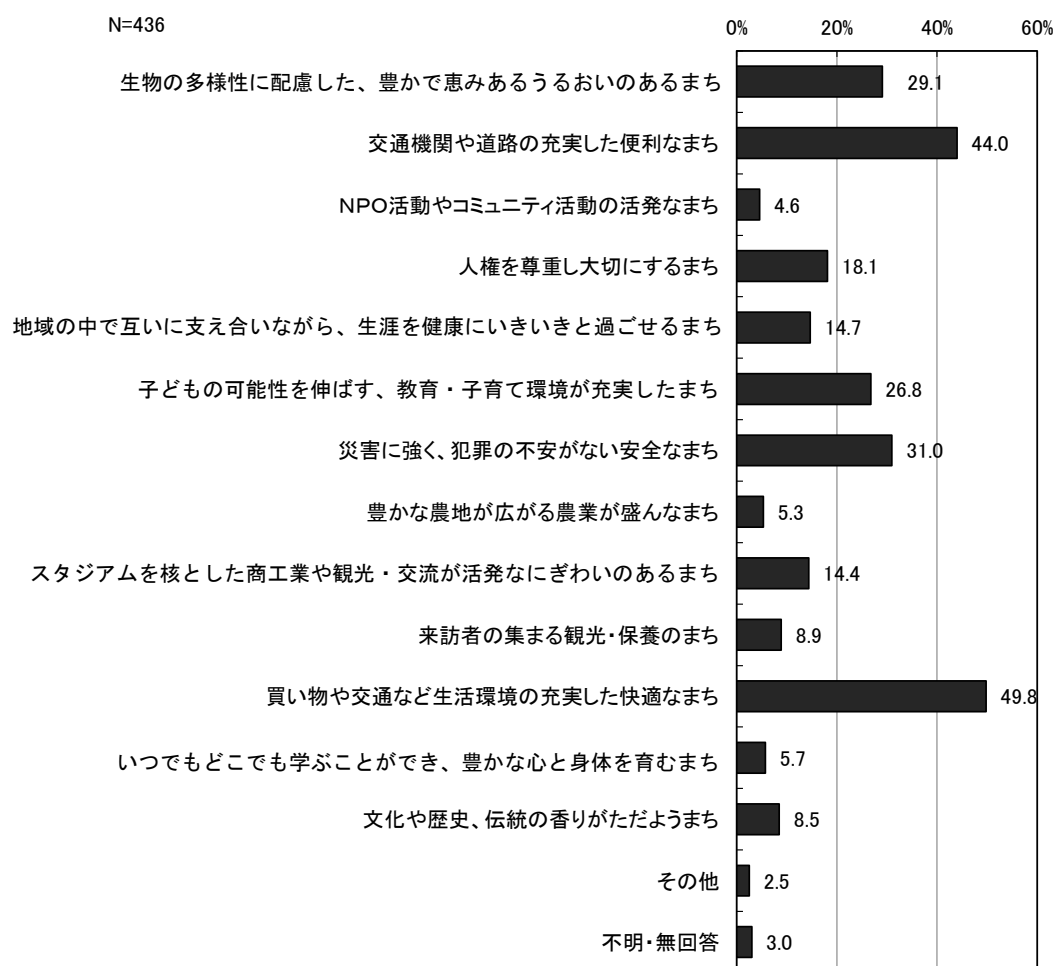
4 まちの将来について

(1) 2030年の亀岡市は、どのようなまちであってほしいか〈複数回答〉

〔問 20 2030年の亀岡市は、どのようなまちであってほしいとお考えですか。特にあてはまる番号を3つまで選んで、○をつけてください。「14 その他」を選んだ場合は、()内に具体的に記載してください。〕

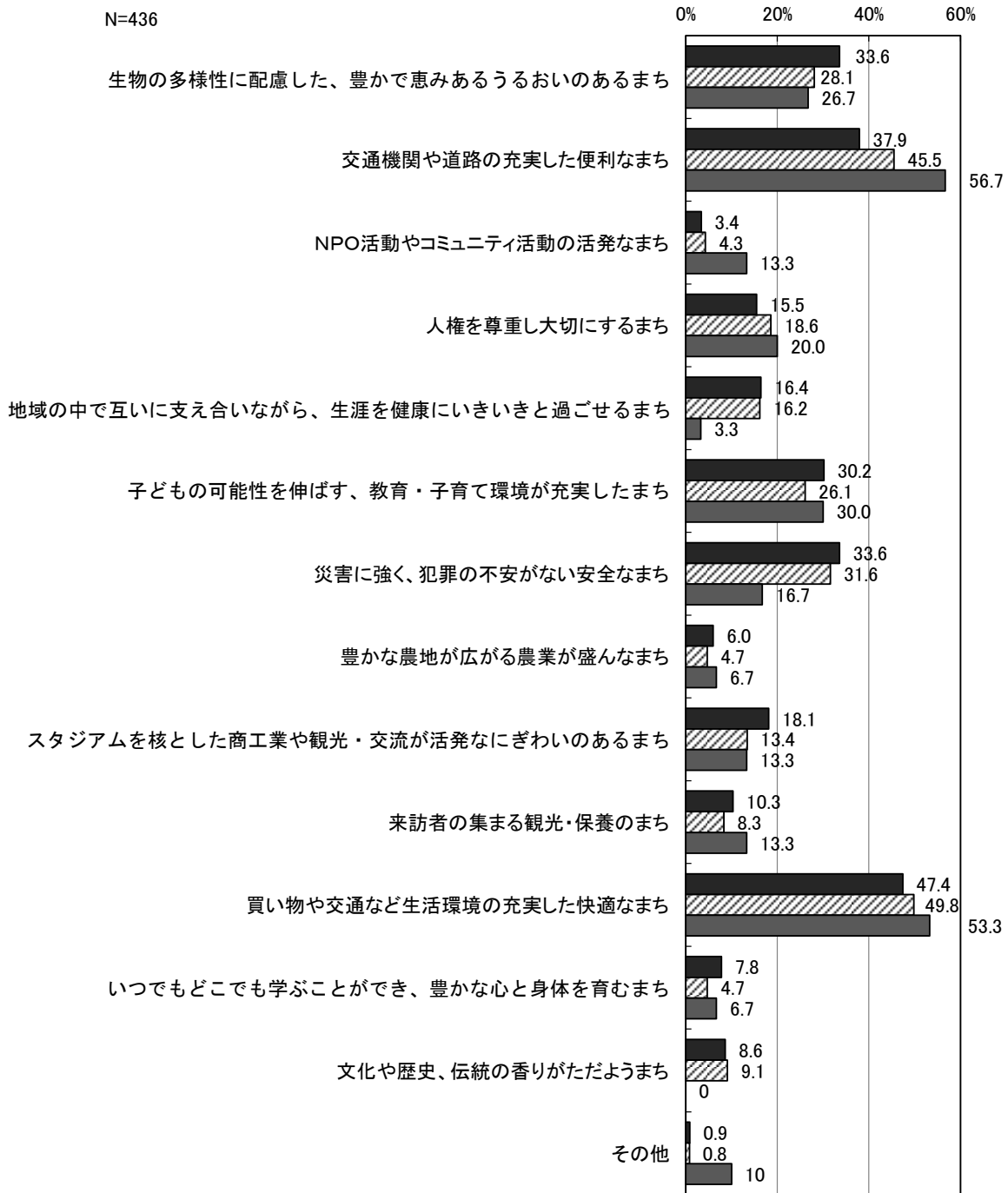
2030年の亀岡市は、どのようなまちであってほしいかについては、「買い物や交通など生活環境の充実した快適なまち」が49.8%で最も高く、次いで「交通機関や道路の充実した便利なまち」が44.0%、「災害に強く、犯罪の不安がない安全なまち」が31.0%となっています。

暮らしごこち別にみると、【住みごこちはあまり良くないまちだと思う】で「交通機関や道路の充実した便利なまち」が56.7%と他の区分に比べて10ポイント以上高くなっています。また、「災害に強く、犯罪の不安がない安全なまち」が16.7%、「地域の中で互いに支え合いながら、生涯を健康にいきいきと過ごせるまち」が3.3%となっており、いずれも他の区分より10ポイント以上低くなっています。



その他	件数
若者にとって利便性の良いまち	2
犯罪の無い安全なまち	1
自然豊かなまち	1
その他	2

《暮らしごち別クロス集計》



- とても良いまちだと思う(N=116)
- どうにかしてほしいところはあるが、まあ良いまちだと思う(N=253)
- 住みごちはあまり良くないまちだと思う(N=30)

(2) 亀岡市の今後のまちづくりについて〈自由記述〉

〔問21 亀岡市の今後のまちづくりについてご意見やご要望があれば、ご自由に記入ください。〕

亀岡市の今後のまちづくりについては、106件の意見を得ることができました。「学生・若者が集まれる場所、商業施設等の充実について」が27件(25.5%)で最も高く、次いで「電車、バスなどの交通機関、歩道などの充実について」が25件(23.6%)、「スポーツやスタジアムのことについて」が20件(18.9%)となっています。

亀岡市の今後のまちづくりについて	件数	%
学生・若者が集まれる場所、商業施設等の充実について	27	25.5
電車、バスなどの交通機関、歩道などの充実について	25	23.6
スポーツやスタジアムのことについて	20	18.9
環境保全に関する取組の実施、充実について	14	13.2
学習環境の充実について	11	10.4
子育て環境の充実について	1	0.9
高齢者の暮らしやすいまちづくりについて	1	0.9
情報発信の充実について	1	0.9
その他(感想など)	6	5.7
計	106	100.0

**亀岡市
まちづくり高校生アンケート
【結果報告書】**

令和元年 10 月

発行：亀岡市 企画管理部 企画調整課

〒621-8501
京都府亀岡市安町野々神 8 番地
TEL：0771-25-5006（直通）
FAX：0771-24-5501